

### 歳入

**問 税込増への取り組みは。**  
税務課長 納税推進員の活動として、訪問件数7359件。訪問時の徴収金額が59件で約206万円。後日の納付金額が1195件で約4200万円であった。

### 新庁舎・行政

**問 元年度の時点で新庁舎建設に関連する経費の総額は。**  
管財課新庁舎建設担当主幹 建設事業費で約35億9000万円、什器備品購入・移転費用などを含めた全体では、約47億円となる。  
**問 元年度の町職員の昇任試験の受験者数と女性の割合は。**  
総務課長 主任職は25人が受験し、そのうち女性8人、係長職は22人が受験しそのうち女性2人、管理職は11人が受験したが女性はゼロであった。

### 環境

**問 住民から持ち込まれた粗大ごみをリサイクル品として販売しているが、販売価格の設定基準の見直しは行ったか。**  
環境課長 材質や用途に関係なく1kg当たり30円で販売している。元年度、設定基準の見直しは行っていない。インターネットによる物品の紹介を検討したが、詳細な説明やトラブルへの対処などもあり実施は困難である。

### 福祉・健康

**問 成年後見活用あんしん生活創造事業の事業内容、成果は。**  
福祉課長 物事を自分で判断することが難しい人が不利益を受けたくないよう、成年後見人などが本人の権利や財産を守り、安心して生活できるよう支援する事業。社会福祉士、司法書士、弁護士などが対応する。45件の相談があり、その中で8件の申し立て申請があった。

**問 ぴんぴん健康体操教室、脳の健康教室など、介護予防事業を各種実施しているが成果は。**

高齢者福祉課長

65歳以上の要介護、要支援認定を受けていない方に介護予防サービス事業についてアンケートを行い、その結果を高齢者支援センターと共有し介護予防教室を実施した。自主グループも誕生した。



1月に長岡コミュニティセンターで行われた「だれでもCafe」

**問 在宅医療・介護連携事業の委託の成果は。**  
高齢者福祉課長 医師、看護師、介護職、理学療法士などがオンラインを活用し、情報を共有して利用者や患者などを多方面から支援するシステム。元年度現在で、医療・介護関連の6事業所の18人が登録されている。

### 教育

**問 毎年約1000万円の経費をかけて実施してきたフューチャースクールが終了する予定だが、成果や課題は。**  
教育指導課長 参加する子供たちの学習の機会が得られたことが成果である。しかし、登録率が徐々に減少し中学校では約10%になった。勉強する子供たちの層が広がらなかったことが課題である。

**問 学力向上施策の成果は。**  
教育指導課長 学習サポーターにより学級崩壊などが防がれ学習規律が向上し、結果、学力向上につながった。また、英語検定では合格率が向上した。

### 子育て

**問 元年度に産後ケア宿泊型がスタートしたが利用がなかった理由は。**  
健康課長 母子保健コーディネーターや保健師による産前・産後のサポート事業が有効に働いたため、利用までには至らなかった。

### まちづくり

**問 長岡下師岡公園のだれでもトイレに関わる工事費が約3600万円かかっているが、これに対する具体的な成果は。**  
都市整備部長・建設課長 都の地域福祉推進包括事業補助金約1100万円、総合交付金2400万円の補助金を利用して設置した。建物だけでなく、道路からスロープを造って、車椅子の方なども利用できるようにした。また、足洗い場や水道なども整備した。



下師岡公園のだれでもトイレ

**問 殿ヶ谷土地区画整理組合助成金の2億円の成果は。**  
都市計画課長 元年度末で事業費で77.1%の進捗、保留地は6画地の売却を行っている。総面積は約2069平方メートル、売却金額は総額で約2億2100万円の成果があった。

評事 評価対象となった事業 (P10・P11 参照)

### 産業・観光

**問 工業振興事業では産業課による企業訪問を実施しているが、元年度での課題の把握と対策は。**  
産業課長 雇用確保、販路開拓、設備投資など様々あるが、特に事業承継に関する課題を抱えている。町では30年度から事業承継に関するセミナーを開催しているが、元年度も2回開催した。

**問 都市農業活性化支援事業補助金約740万円の成果は。**  
産業課長 認定農業者が経営力を強化できるようにするため、ネギの収穫機、低温貯蔵庫、トラクターなどの購入費用を補助した。

**問 狭山池上流部整備事業について、元年度の取り組みは。**  
産業課長 都より費用対効果の便益比が低く、補助金が出せないとの回答があった。上流部の在り方については現時点では模索している段階である。

### 防災

**問 元年度から女性消防団員として8人入団したが活動実績は。**  
地域課長 上級救命講習、各種防災教室への参加のほか、老人ホームでの研修、産業まつりの警戒など約30日間、延べ107人が参加した。特に防災訓練での包帯の使い方などの指導が、大変好評であった。

